COMET ANTENNA

HF/VHF/UHF帯 4バンド モービルアンテナ

MODEL UHV-4

For: 28/50/144/430MHz

取扱説明書

お買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために！

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上で正しくお使いください。
この取扱説明書は、必要なときにご覧になれるように大切に保管しておいてください。

組み立てる前に！

☆収容袋を開封しましたら、各部品が不足していないか確認してください。

【 特 長 】

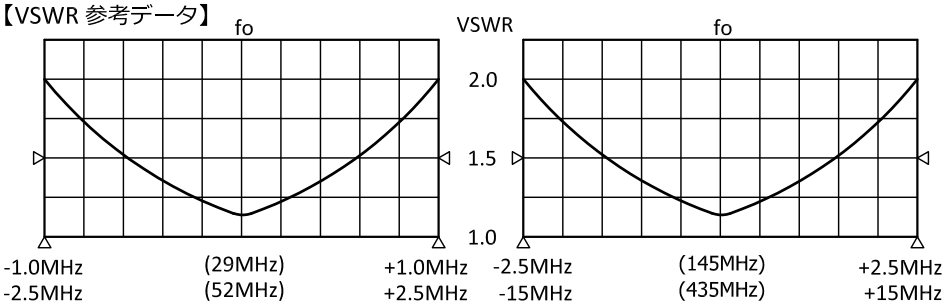
- コンパクトでシンプルかつ斬新なスタイルに仕上げました。
- 28MHz帯および50MHz帯に独立調整可能な構造を採用した、HF/VHF/UHF帯4バンド共用のアンテナです。
- 全方向折曲機構が付いていますので、車庫入れ時等のアンテナの折り曲げが容易に行えます。

【 仕 様 】

- 送信周波数：28～29.7 MHz , 50~54 MHz , 144~146 MHz , 430~440 MHz
- 形 式：λ/4 短縮 (28/50MHz) , λ/2 (144MHz) , 5λ/8 - 2段 (430MHz)
- 利 得：2.15dBi(144MHz) / 5.5dBi(430MHz)
- 耐 入 力：120W(SSB) [28MHz帯] / 200W(SSB) [50/144/430MHz帯]
- インピーダンス：50Ω
- コ ネ ク タ ー：M-P型
- VSWR：1.5以下
- 全 長：約1.34m
- 質 量：約610g

■アマチュア無線免許申請時のアンテナ形式：単一型
レピーター、D-STAR対応、広帯域受信(100～170MHz、350～470MHz)

【VSWR 参考データ】

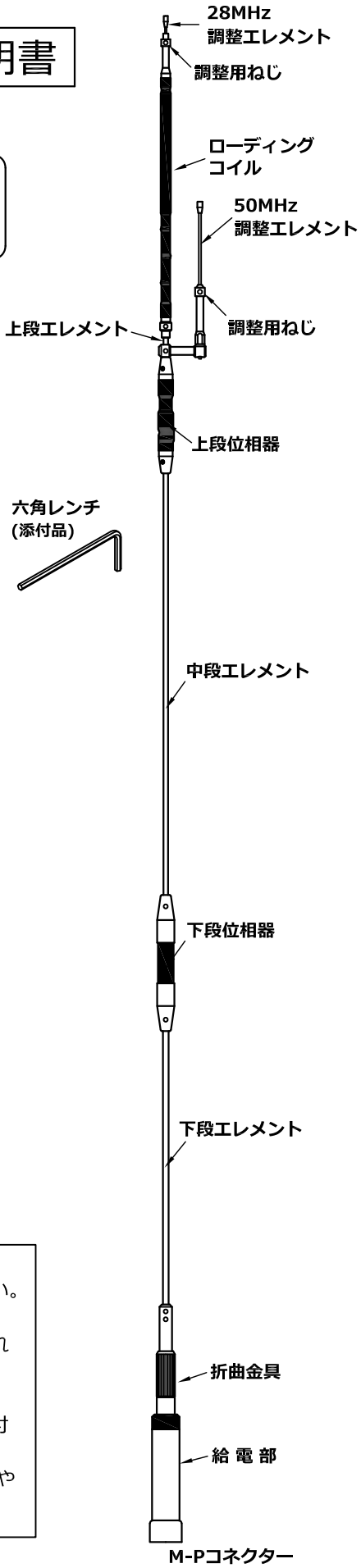


調整エレメント 1cm当りの変化量（目安値）	28MHz：約 800 kHz 50MHz：約 200 kHz

⚠ 取付・設置上の注意

- 接続ケーブルのコネクターとアンテナのコネクターが同じ種類であることを確認してください。違う種類ですと接続できなかったり破損する場合があります。
- マグネット基台に取り付けて高速度で走行した場合、アンテナへの風圧により落下したり倒れる可能性があります。また、アース面積量の不足でSWRが下がらないことがあります。
- ベースアップマストに取付けて使用する場合、SWRが1.5以下にならないことがあります。
- 視界・車幅・車高などを考慮して、安全運転の妨げにならないような位置にアンテナを取り付けてください。
- このアンテナ近くに他のアンテナや障害になる金属導電体がありますと、影響でSWRの悪化や共振周波数ずれの原因になります。その場合はアンテナの取付位置等の変更をお願いします。

※注意！ このアンテナは、車体等へのボディーアースが必要です。
接地が不十分な場合、SWRの悪化や共振周波数のずれ等が生じます。
アンテナ基台だけで接地が十分にとれない場合は、別途アース線等を増設してください。



【 外観と各部名称 】

⚠ 取扱い・運用上の注意

- アンテナ取り付け・取り外しやエレメント調整などのとき、目などをつついたりしないよう取り扱いください。
- 送信時および送信直後にはアンテナに触らないでください。高温により火傷する場合があります。
- アンテナのコネクター・固定ネジ類はしっかり締め付け、走行中はずれますと障害・器物破損事故の原因になります。
- 走行中、木の枝などにぶつかるとアンテナが折れたり飛散して事故の原因になります。
- エレメントをローレットビスにて簡易固定したまま走行しないでください。

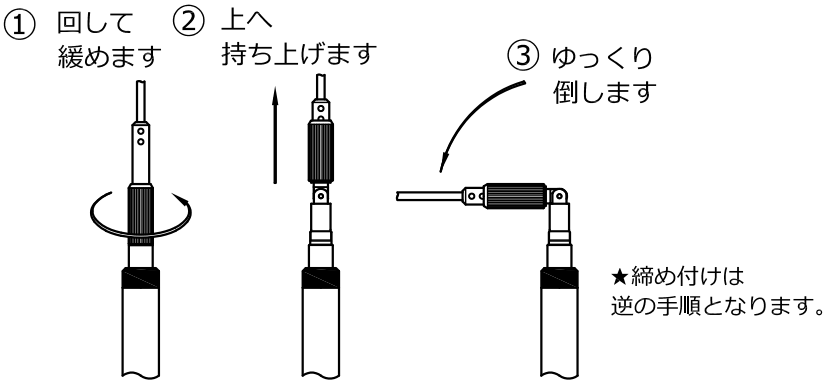
【 調整方法 】

1. 144/430MHz帯は無調整で運用可能です。
2. 28/50MHz帯のエレメント調整は、固定用のねじを六角レンチを用いて緩め、10W以下のローパワーで共振周波数のSWRを確認しながら長さを微調整します。
3. QSOする周波数でSWRが1.5以下になるように調整できたら、最後に固定用ねじをしっかりと締め付けて固定します。(調整時に環境によりエレメントをカットする場合があります。)
4. 許可されている最大パワー(アンテナの許容電力以下)で運用可能です。

※ QSO周波数を頻繁に変更することが多い方は、アンテナチューナーの併用をお勧めします。

折曲機構の作業手順

●ローレット(縦にギザギザした加工がされている部分)がついている金具を回して緩め、エレメントを持ち上げて所望の方向に倒します。



⚠ 使用上の注意

- アンテナの調整は正しく行ってください。SWRが悪い場合、発熱・故障や性能低下の原因になります。

【 使用方法 】

1. 付属の六角レンチなどを用いて、各部の取付固定のねじ類が緩んでないか確認してください。
2. アンテナ基台等にアンテナをしっかりと締め付けて固定します。
3. より良くQSOできるように、アンテナをなるべく垂直に取り付けてください。
4. アンテナのSWRを確認して運用します。

※ 取付位置によっては、アンテナのSWRが下がらない場合があります。

⚠ 使用上の注意

- 本製品はアマチュア無線用途で設計されたものです。他用途へのご使用はしないでください。
- 仕様を超える入力でのご使用は、危険かつ重大な事故の可能性があります。
- ご自身での改造や部品の交換はしないでください。保証外の行為となり、無償修理の対象外となります。
- 雷発生時にアンテナや同軸ケーブルに触れると、直接雷や誘導雷で感電する可能性があります。被害を最小限にすることと無線機保護のため、雷が近づいてきた場合には配線類を外されることを推奨いたします。
- 調整を正しく行い、SWRを確認した上で運用してください。SWRが悪いまま使用されると、発熱や故障の可能性があります。

■点検とお手入れ

★雨天時は共振周波数が低い方にずれますので、SWRの変化に注意してください。
☆異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を中止してください。
★修理等につきましては、購入された販売店または弊社サービス担当までご相談ください。
☆走行前および定期的に、ねじ部の緩みおよび設置状況をご点検いただきますようお願いいたします。

■アフターサービス

・部品の紛失・修理・破損、および長期使用後の劣化交換用として補充部品を用意しておりますので、お近くの販売店等にご相談ください。
・厳重な品質管理において生産しておりますが、万が一不具合等がありましたら、ご購入いただいた販売店にご相談ください。

■ 品質向上のため、予告なく仕様および外観を変更することがありますのでご了承ください。

コメット株式会社
〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻4-18-2
TEL : 048-839-3131(代) / FAX : 048-839-3136
URL : http://www.comet-ant.co.jp/

2nd edition. Jul 2016 , Printed in JAPAN
Copyright (C) 2016 COMET CO.,LTD. All Rights Reserved.